

長坂

真理の鐘の鳴り響く

平戸市立生月中学校
学校だより 第14号
(令和3年11月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

至極の「文化の秋」を堪能しました！ ～ 令和3年度「生月文化の日」が開催されました ～

去る10月29日(金)、「総合的な学習の時間の発表会」と「校内合唱コンクール」を併せ、『生月文化の日』として、今年度も本校体育館で開催しました。この取組は、「表現力を高めるとともに達成感や成就感を味わわせ、自己の生き方を深く考えていく機会とする」と、「日頃の練習の成果を発揮し、保護者、地域の方への感謝の気持ちを表す」ことの二つを目的とした取組でした。当日は、各学年の発表で、合唱で、各教科等の作品で、生徒達のこれまでの学習の成果が、会場いっぱいに表現され、参観者に大きな感動を与えました。まさに『文化の華の咲きかおる』一日となりました。保護者や学校評議員の皆様には、ご参観くださり、ありがとうございました。

また、当日の司会進行や合唱コンクールの運営に携わってくれた学習図書委員会や文化委員会・合唱実行委員会の皆さん、立派なスローガンパネル『輝空(きら)～目には見えない大切なもの～』を製作してくれた芸術・科学部の生徒と担当の先生など、生月文化の日の取組の企画・運営に関わってくれたすべての皆さんのおかげで、素晴らしい発表会が出来たことに、心から感謝しています。皆さん、本当にありがとう！！

(現在、クロムブックを使って、ご家庭でも当日の様子をご覧いただけるように準備しています。お楽しみに！)



『最後の頁を閉じた 違う私^{ページ}がいた』 ～ 2021・第75回「読書週間」～

今年も「読書の秋」が到来しました。本校では、11月15日(月)からの2週間を、本校独自の読書週間と位置づけ、様々な取組を実施する予定です。また、読書週間に合わせて、本校の図書館支援員の山市紗綾先生から、新たに購入した図書を紹介していただいています。(裏面に掲載しています。)

学校でも、読書を通じて生徒の豊かな心を育むため、毎日の「朝読書」・毎週火曜の「全校読書」の取組や、地域の『紙風船』の皆様のご協力を得ながら定期的に「読み聞かせ」を実施するとともに、毎週木曜日のメディコンデーには、各家庭での「家族での読書」を推奨しています。

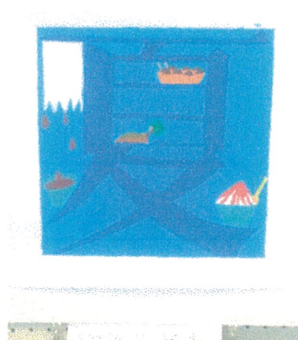
読書をすることで、「新たな自分」を育み、「これまでと違う自分」に出会うことができると思います。秋の深まりとともに、本校生徒の豊かな心も深まることを願っています。



「芸術の秋」も深まっています！ ～ 平戸市美術展覧会 表彰式 ～

去る11月3日(水)の文化の日に、平戸文化センターにおいて、令和3年度平戸市美術展覧会及び表彰式が行われました。本校からは、3年生の神田紗希さんが、絵画作品『憧れを込めて』で、平戸市教育会長賞を受賞し、1年生の光武優心くんが、デザイン作品『夏の思い出』で、入選しました。おめでとう！！

美術の分野でも、豊かな心が育っていることを、大変うれしく思います。



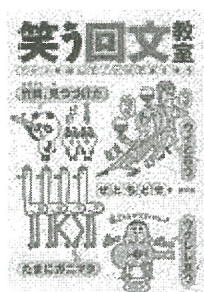
新しい本が、少しずつ入ってきます。ぜひ図書室へ来てくださいね。



イギリスの国民的作家、ディケンズの短編集。

男の子と女の子の駆け落ちを描いた表題作ほか、全6編を収録する。

ヒイラギ荘の小さな恋



「竹筒、見つづけた」「たまにガニマタ」...。みんなで回文をつくってみよう!

楽しい絵とともに紹介しながら、つくり方のコツを伝授する。

笑う回文教室



突然廃部を言い渡された南中男子バレー部。

生徒たちが部活運営のために奮闘するストーリーで部活運営に役立つワークシート付き。

僕たちの部活動改革



不朽の名作が、いま新たによみがえる-

夏目漱石の小説「夢十夜」と、しきみの描き下ろしイラストの珠玉のコラボレーション。

夢十夜